

当委員会は、平成十七年五月に



川崎 岡安 森岡 津本 黒見
米井 竹内(邦) 高橋 森西

広域行政調査特別委員会

竹内邦彦 高橋 誠 岡安謙典 川崎 修
黒見節子 津本辰己 森岡和雄 森西順次
米井知博

設置され、数ある広域行政の課題の中から「総合ごみ処理センター建設」について調査研究を重ねてきました。改選後においても、広域行政に関わる諸課題や総合ごみ処理センター建設についてのさらなる調査研究の必要性から引き続き設置されました。

平成二十一年四月一日、「津山圏域資源循環施設組合」の設立により、総合ごみ処理センター建設事業は、この一部事務組合にすべて移行することとなりました。このことにより、当該事業については当委員会としての役目を終えたこととなりますが、広域行政の課題は、公共交通、観光など多方面に渡ります。

七月十日に開催された委員会では、「公共交通」をテーマに議論しました。今後は、よりよい公共交通体系を目指し、できることに積極的に取り組んでいきたいと考えています。

当委員会は、昨年十二月に設置



松本 中島 河本 川端 竹内(靖)
近藤 庄司 久永 秋山

議会改革調査特別委員会

庄司勝義 久永良一 秋山幸則 川端恵美子
河本英敏 近藤吉一郎 竹内靖人 中島完一
松本義隆

されました。目的は、市民の信頼と負託に応え、市民に開かれた議会を目指して、議会の改革・改善について論議し、議会の一層の活性化につなげていくというものであります。

まず、各委員が所属する会派から提出のあった検討項目を、当委員会で検討するものと、議会運営委員会などで検討するものとに区分しました。最終的に、当委員会で検討するものとしては、八つの項目に絞り込みました。

「議員定数」などの五項目は、本年十二月を目標に協議を進めることとし、また「行政視察のあり方」などの項目は、本年十月を目標に、方針・方向性を出していくことにいたしました。

七月八日に開催した委員会では、「議員活動旅費」と「行政視察のあり方」について論議し、それぞれ、会派で、再度検討することにしたしました。

前ページまでの下の余白の標語について、このような行為を行い、処罰されますと公民権停止の対象となります。